

① 普段の生活において、人工呼吸器使用者と共に即座に移動することができますか？

YES ②へ進む

NO ⑨へ進む

NO

YES

② 災害発生時に避難可能な場所がありますか？
(親族のお家、病院、避難所等)

YES ③へ進む

NO ⑨へ進む

NO

YES

③ 思い当たる避難先を記入してください。
3カ所以上あるのが望ましい。

名称	住所	連絡方法	使用する道	到着までの時間 3-A

記入できたら④へ進む

④ 避難の際、持っていく必要のある物をチェックし、情報を整理してください。

<input type="checkbox"/> 人工呼吸器 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> 加温加湿器 外部バッテリー持続時間 時間	<input type="checkbox"/> 酸素ボンベ 酸素濃度の代用 時間	<input type="checkbox"/> 排痰補助装置 バッテリー持続時間 時間
<input type="checkbox"/> A2材料ノート バッテリー持続時間 時間	<input type="checkbox"/> 吸引機 バッテリー持続時間 時間	<input type="checkbox"/> その他 () バッテリー持続時間 時間	<input type="checkbox"/> その他 () バッテリー持続時間 時間

上記の中の生命維持に重要だと判断した機器の中で、バッテリーの持続時間が一番少ないものは 時間

記入できたら⑤へ進む

⑤ ④の到着までの時間(3-A)は④のバッテリー持続時間(4-A)より短いか？

YES (3-A > 4-A) ⑥へ進む

NO (4-A > 3-A) ⑤のレポート参考に非常電源を購入する購入後⑥へ進む

⑥ 移動の仕方を記入してください。

1.必要な物の積み方は？
実際に必要物を持ち込んだバギー等の写真

2.どのようにして車まで運ぶか？
住居は何階か？
車までの距離は？

3.移動する際、最低でも何人の助けが必要か？
人

記入できたら⑦へ進む

⑦ 手助けしてくれる人が何処に何人いるか。

氏名	住所	連絡方法	関係性	到着までの時間

上記記載者が⑤の3.に記載した最低必要人数に満たない場合は⑨へ進む

記入できたら⑧へ進む

⑧ ③④⑤⑥⑦をまとめて作る
避難時行動計画

・自身と周囲に生命を脅かす問題が起きていないか確認をする (ケガや機器の故障など) 近隣の方に助けを呼ぶ (必要な場合)

- 1.③(避難先)に停電が起きている事を③で決めた連絡方法で確認する。
- 2.⑦(協力者)に⑦で決めた連絡方法で救助の連絡をする。
- 3.速やかに必要物品を⑥の通りにバギーに積み込む
- 4.約⑦(到着までの時間)分後に⑦到着の後、車に移動する。
- 5.主に③で決めた道を利用し③(例:他県にある母の実家)まで
- 6.④(バッテリー持続量(時間)時間以内)に到着する。

呼吸器の管理会社	病院	その他連絡する場所
株式会社 ??? 06-000-0000 住居している状況と物品手配の連絡	??? 病院 06-000-0000 状況の連絡	??? 電力会社 06-000-0000 状況の連絡

⑨ 災害時に住宅で使用できる非常電源はお持ちですか？
または購入予定がありますか？

1 自動車	2 発電機	3 蓄電池	4 住宅設備	5 所持しておらず購入予定もない
定格出力 W	定格出力 W	定格出力 W	定格出力 W	
	電池容量 Wh	電池容量 kWh		

記入できたら⑩へ進む

5を選択

⑩ 非常電源に接続する機器をチェックし、消費電力量の情報を整理してください。

<input type="checkbox"/> 人工呼吸器 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> 加温加湿器 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> 酸素濃縮器 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> 排痰補助装置 消費電力量 定格 W 実測 W
<input type="checkbox"/> A2材料ノート 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> 吸入器 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> 吸引機 消費電力量 定格 W 実測 W	<input type="checkbox"/> その他 () 消費電力量 定格 W 実測 W

定格と実測の合計消費電力を記入 → 合計定格 W 合計実測 W

記入できたら⑪へ進む

⑪ 運転時間可能な時間を確かめる。

⑨の非常電源に⑩の機器を繋いで使用し、以下の項目を確認する
・燃料残量に問題は無かったか
・燃料や充電量は実際に何時間もったか

自動車はガソリン満タン時 時間の運転が可能

発電機は燃料 本(L)で 時間の運転が可能

蓄電池は Wの機器を繋いで 時間の運転が可能

この結果を元に、 日分の燃料・蓄電池を用意する。

YES

NO

手助けを望めない

⑬ 災害に備えて非常電源を購入しましょう

サイトへGO!!

災害対策 STEP1から情報整理を行い、自分の用途に合った非常電源を選びましょう。

⑫ ⑨⑩⑪をまとめて作る
自宅待機行動計画

・自身と周囲に生命を脅かす問題が起きていないか確認をする (ケガや機器の故障など) 近隣の方に助けを呼ぶ (必要な場合)

- 1.正確に非常電源を起動させ
- 2.予定した機器を接続する
- 3.燃料・蓄電池は⑩日分用意しているの
- 4.速やかに必要な場所への連絡を済ませ
- 5.復電を自宅まで待つ

※燃料が尽きる1日前になった場合、避難の方法を考える。

呼吸器の管理会社	病院	電力会社
株式会社 ??? 06-000-0000 住居している状況と物品手配の連絡	??? 病院 06-000-0000 状況の連絡	??? 電力会社 06-000-0000 状況の連絡